

やきょう

しゃきょう

社協は社会福祉協議会の略称です。みなさん「しゃきょう」と呼んでください。
社協はだれもが安心してくらせるまちづくりをすすめています。

令和6年

10月号

Vol.

182



支える人を 支える募金



生

生活に困難を抱える
人たちを支えます

じぶんの町に、困っている人がいる。その人たちが一番必要としているもの、それは人のチカラです。
手をとって、支えてくれる人の存在です。では、その活動資金は、どうしましょう。

赤い羽根共同募金は、困っている人を「支える人を支える募金」。それが、赤い羽根の役割なのです。



スマホからも
募金できます♪



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金

あなたの募金で山形をより良い町へ

みんなの協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金活動は、みんなの優しい気持ちを集める活動です。

その集まった優しい気持ちは、身近な地域の福祉活動を応援しています。地域の高齢者が集まる場所を作ったり、障がいのある方が働く施設を運営したりしています。

また、子ども達が笑顔いっぱいに暮らすための環境を整えるなど、わたしたちの身近な場所で募金が役立てられることが特徴です。



災害ボランティアセンター

災害復興支援にも赤い羽根共同募金は使われています。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震をはじめ、令和6年7月25日に発生した大雨の被災地である市町村へ職員を派遣し、センターの運営支援にあたりました。



山形県大雨災害義援金募集

令和6年7月25日からの大雨により被災された方々を支援する目的に義援金を募集します。集めた義援金は、山形県共同募金会へ送金され、被災地の市町村を通して、被災者へ配分されます。

募集期間 令和6年12月27日(金)まで

受付場所 山形市総合福祉センター1階総合窓口
TEL 023-645-0230

みんなの優しさ、声かけ、行動一つ一つが、町を変えていく「はじめの一歩」となります。山形で暮らす人々が、ふだんの暮らしをしあわせに感じられる優しいまちになりますように。



思い思いの優しさが
総額42,170,498円になりました。
(共同募金 33,502,538円 歳末たすけあい 8,667,960円)

赤い羽根
共同募金報告

令和6年度、

山形市には、**38,906,849円** (共同募金 30,238,889円、歳末たすけあい 8,667,960円) が配分されました。

募金は障がい者施設や学童クラブの備品設備などの費用、地域福祉のための事業などに使われています。たくさんの「ありがとう」の中から一部をご紹介します。



金井保育クラブ
「書庫の購入」

長年使用している書庫やカラーボックスが壊れて困っていましたが、この度の共同募金で書庫を購入でき、スッキリきれいに整理整頓することができました。保護者からは「保育室が広くなったね」「募金って学童にも使わせてもらえるんだね」と初めて知った方も多くいました。本当にありがとうございました。

ありがとうございます
メッセージのご紹介

ほのぼーのちるどれん
「配食活動」

毎年、様々な事情を抱える子どもたちの孤食等防止のために、温かいご寄附をありがとうございます。この度は、来訪型の子ども食堂実施だけではなく、来所できない事情がある方への配食活動もさせていただきました。様々な活動の実施が可能な本助成事業に感謝申し上げます。



サポートスクエア
ぱおばお

「天板収納ラック
アルミ冷凍トレー購入」



この度は赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございます。お菓子作りのスペースが小さかったので置き場所ができ、仕事がしやすくなりました。大切に使わせていただきます。

赤い羽根共同募金は地域の中で こんなふうに使われています

藏王地区

ボランティア懇談会



藏王地区ボランティア懇談会では、地区内の地区役員、一般住民が集まって実践報告や情報交換を行っています。令和5年度は、「ちよボラ、ゆるボラ、つながりづくり」私の町から、私たちのまちへと地域で支え合つ「」をテーマに、開催しました。

第一地区

いちサポ

子どもと学校と地域がつながる!
みんなの学校第一小学校。

山形市立第一小学校は令和3年11月よりコミュニティスクールとなり、学校を中心とした地域づくりがスタートしました。発足以降、これまで取り組んできた地域

学校協働活動と共に児童・先生・いちサポートのコメントが掲載された「いちサポだより」第1号が発行されました。



* いちサポとは…
第一小と第一地区をつなぐ
サポートチームのこと



令和6年度

広報研修会

令和6年7月22日「幅広い年代層が興味をもつ紙面づくりのポイント」紙のよさ、デジタルのよさ」をテーマに、株式会社山形新聞社編集局DX推進部長伊藤英俊氏から講演いただきました。

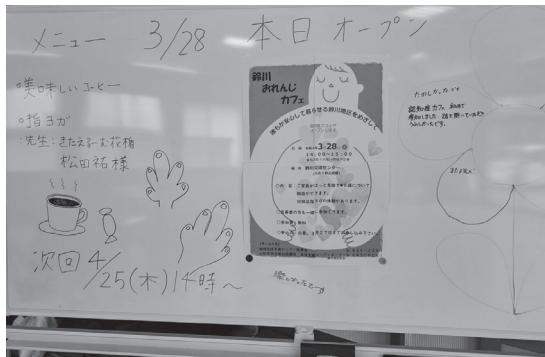
よりたくさんの方に福祉情報を届けられるよう、地区社協広報担当者の皆様と、見出しの付け方や写真の撮り方、紙媒体とICT活用の効果的な広報活動等について学びました。



生活支援 コーディネーター通信

鈴川地区

鈴川おれんじカフェ



「介護をしている家族がほつと一息できる場所があればなあ」と地域からの声を受け、令和6年3月、認知症カフェがオープンしました。初回は指ヨガで手をほぐし心も身体もリラックス。以降は看護師による脳トレ、薬剤師によるお薬のお話等、地域の方からもご協力を頂き開催しています。参加者からは「話を聞いてもらつてスッキリした。また参加したい」という声が聞かれました。今後もほつと一息できる居場所として、開催していく予定です。

開催日

毎月第四木曜日
午後2時～3時

会場
鈴川交流センター
(山形市五十鈴
三丁目6番17号)

第六地区

「顔が見える末広町」を
合言葉に

第六地区末広町では、年に一回“あいらぶ末広楽市樂茶”を開催しています。“こじは老若男女誰もが気軽に楽しく交流できる場として、山形県立山形西高等学校を始め、

様々な機関から協力を得て、今年で10年を迎えた。今年度は、7月20日(土)に、第一回目が行われ、山形市消費者生活センターの方から詐欺被害の断り方・撃退法の講話をいただきました。講話後は、外の会場で青空市。NPO法人みちのく屋台こんにゃく道場さんによる販売にたくさん



地域の お宝発見フェスティバル

地域にある“居場所”や人と人との“つながり”は大切な地域の宝物。そんなお宝見てみませんか？

日 時 令和6年10月5日(土)
午前10時～午後3時30分

会 場 山形市総合福祉センター
(山形市城西町一丁目2番22号)

内 容 地域の活動紹介・福祉学校・
ボッチャ体験・宝探しゲームなど。

対象 どなたでも
お問合せ 無料(ただし飲食は有料)
福祉のまちづくり係
TEL 023-645-80001

参加費

お問合せ

キッチンカーも
来るよ♪

居場所
発見！

つながり
発見！



詳細は
こちら↓

ボランティアセンター

伝言板

お問合せはこちら

TEL 023-645-9233 FAX 023-645-8015

メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp

受付時間 平日午前9時～午後5時



申込方法

申込締切

参加費

定員

対象

無料
50名

10月15日(火)
左記「次元コードまたは電話

会場

山形市総合福祉センター2階交流ホール
(山形市城西町一丁目2番22号)

10月21日(月) 午後1時30分～午後4時
*受付開始 午後1時～

ボランティア活動についての情報交換や活動している方々と交流してみませんか？
今年は、村山地域で活動している方々とも繋がることができます。たくさんのご参加お待ちしております。

ボランティア交流会

共催 村山地域ボランティアの輪連絡会

参加者募集！

ステージ
発表

情報
交換

活動
紹介

抽選で20名様に
老眼鏡プレゼント

株式会社メガネの相沢エスパル山形店様から、老眼鏡調製券を寄贈いただきました。ご自分の視力に合わせた老眼鏡を作成することができます。

応募対象者

市内在住の75歳以上の方で、直接店舗に行くことが可能な方。
来店期限 11月30日(土)

店舗住所

山形市香澄町一丁目1番1号
エスペアル山形5階

申込方法

TEL 023-645-9233

申込締切
10月24日(木) 午後5時

抽選日

10月25日(金)

*申し込みの皆様全員に、抽選結果を郵送いたします。

第69回 山形市民総合社会福祉大会

大会主題

ふれあいやまがた
福祉文化のまちづくり

10月22日(火) 午後1時30分開会
場所 山形テルサ テルサホール
(山形市双葉町一丁目2番3号)

内 容

一、表彰・顕彰
二、基調講演

「つながりづくり・

居場所づくりで元気な地域に」

講師 湯浅 誠氏

認定NPO法人

全国いじも食堂支援センター・
むすびえ理事長

参 加 者

社会福祉、保健、医療、教育等関係者及び一般市民

山形市社協 ジュニアボランティアサークル



MiCAN ミカン



中高生メンバーが中心となり企画・運営をしています。

それを、大学生メンバーが優しくサポート。

学校の垣根を超えて、地域の垣根を超えて、

お互いを高め合いながら、活動をとおして成長しています。



ミッション(MI)ができる(CAN)

まだまだ『未完』だけど、

これから成長を遂げていく

寄附および賛助会員の募集

ご協力下さる方へ
TEL 023-645-9230
FAX 023-645-8015

会 費
個人 三、〇〇〇円以上
団体 一〇、〇〇〇円以上
法人 一〇、〇〇〇円以上

住民参加のまちづくりを進めるため、
ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

● 山形市善意銀行
現金預託

- 現金預託
山形市善意銀行

新規贊助會員

- ・正整サービス山形
山形市社会福祉基金

物資・労力

- ・ 株クリーンシステム
山形フィルハーモニー
交響楽団
 - ・ (株)二ラク吉原店
山形ゾンタクラブ
 - ・ 山形市役所OG会
退職公務員連盟
 - ・ 山形支部
左藤昌太郎

みなさんからの「厚志」に対し、心より厚く御礼申しあげます。ご寄附につきまして、令和6年6月1日から令和6年8月31日までの分を掲載いたします。（敬啟略・順不同）

やさしさをもちを

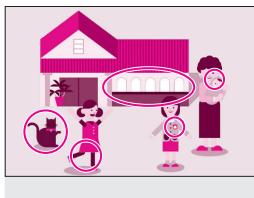
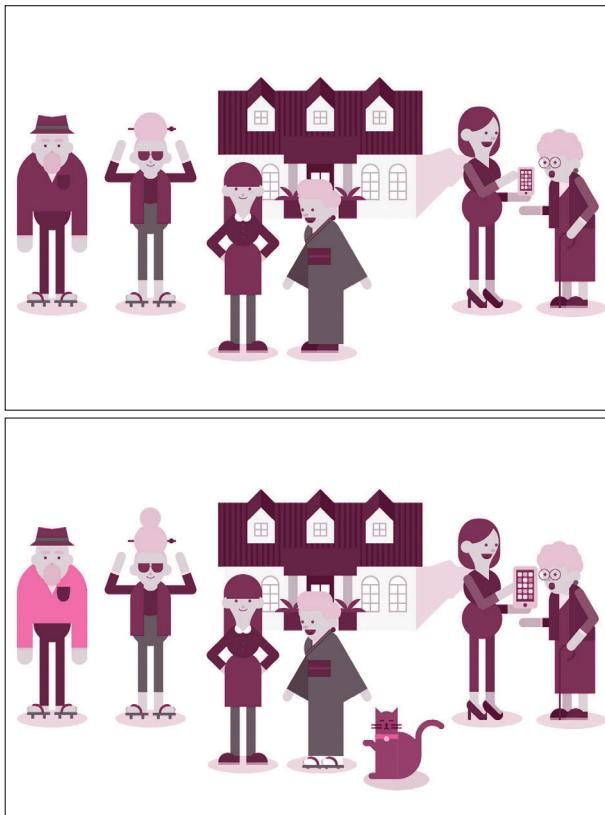
ありがとう寄附者紹介

- 地域での活動や取り組みなど知らないことが多いのだなと実感しました。 (60代)
- 以前、福祉協力員のみなさんの活動、とても大切な活動ですね。 (50代)
- 地域の社会福祉を支えている方の活動を知り、大変嬉しく思いました。 (80代)
- 福祉協力員とうう方達がいる」とたしゃきょうだよりで知りました。ボランティアの人たちをもっと応援していきたいと思います。 (10代)
- 実家に住む両親に福祉連絡カードの事を知っているか確認と、大切な事を伝えたいと思いました。 (40代)



ちがうところはどこ?

上と下の絵で5つのちがうところをさがしてね!



ちがうところはどこ?
7月号(vol.181) 答え
①ねこ ②左の女の子のタツ
③右の女の子のワッペン
④赤ちゃんのリボン
⑤建物の窓

たくさんさんの感想をいただきました!
その一部を紹介します!

市民の皆様から
いただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

10月

クイズに答えて Present プレゼント!

山形市
総合福祉センター1階
軽食喫茶
「ふれ愛」お食事券
抽選で15名様

○に当てはまる文字を入れてください。
ヒントは表紙をみてね
クイズ: じぶんの町の困っている人たちが
一番必要としているものは?

人の○○○

●応募方法/クイズの答えと必要事項を記入し、ハガキまたは下記2次元コードからご応募ください。

当選は発送をもってかえさせていただきます。

●宛先/〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会あて

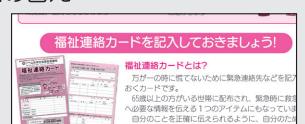


応募は
こちらから→

●締切/令和6年10月31日(木) (当日消印有効)

①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名
⑤年齢 ⑥電話番号
⑦「しゃきょうだより」の感想

7月号(Vol.181) クイズの答え
『福祉連絡』



愛ちゃんと希望くん。

社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、山形市社協から福祉情報を届けています。次回は1月号です。